

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東京愛犬専門学校
設置者名	学校法人 東京愛犬学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配 置 困 難
愛犬美容専門課程	愛犬総合学科 グルーマーコース	昼	1728 時間	80×2= 160 時間	
愛犬美容専門課程	愛犬総合学科 ドッグトレーナー コース	昼	1577 時間	80×2= 160 時間	
動物看護専門課程	動物看護学科 (3 年制)	昼	2610 時間	80×3= 240 時間	
動物看護専門課程	動物看護学科 (2 年制)	昼	1818 時間	80×2= 160 時間	
<p>(備考) 2023 年度より愛犬美容専門課程・愛犬美容学科(2 年制)は、愛犬美容専門課程・愛犬総合学科グルーマーコースに学科名が変更。 愛犬総合学科ドッグトレーナーコース及び動物看護学科(3 年制)は、2023 年度より新たに設置した学科のため1 年生のみが在籍。動物看護学科(2 年制)は、2022 年度で新規募集を停止したため2 年生のみが在籍。</p>					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.aiken.ac.jp/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	東京愛犬専門学校
設置者名	学校法人 東京愛犬学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.aiken.ac.jp/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社代表	2023. 4. 1 ～2026. 3. 31	外部からの視点による学校への助言
非常勤	獣医師	2023. 4. 1 ～2026. 3. 31	教育に関する専門的な知見
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東京愛犬専門学校
設置者名	学校法人 東京愛犬学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【作成について】 授業科目については毎年、教務会議で科目責任者、担任教員が中心となり、講義内容について検討・検証を行い授業内容を作成している。 シラバスに関しては、科目名、必要時間数、担当教員名、目的と主な内容、到達目標レベル、講義概要、授業計画、試験と評価方法、使用テキストの各内容を網羅した学内統一様式にて作成を行っている。</p> <p>【時期について】 翌年度の講義予定は各学年の科目責任者、担任教員が作成し、校長・教頭の承認を得て、4月以降に下記方法にて公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.aiken.ac.jp/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学修成果の評価 成績評価は学科試験を実施する教科については、その点数により評価する。実技試験の評価については、平常成績、試験成績を総合したものにより評価する ・評価方法 成績は100点法によるものとし、S(90～100点)、A(80～89点)、B(70～79点)、C(60～69点未満)、D(59点以下)としS、A、B、Cを合格、Dを不合格とする。なお試験の成績が60点未満の場合は不合格とし60点に達するまで追試験及び補講を受ける。 ・出席状況 卒業までの欠席日数が30日を超えないこと。 生徒が疾病その他やむを得ない事由によって30日以上休学する場合は、その事由を記載した書類及び診断書を提出して、校長の許可を受けなければならない。 	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績評価は学科試験を実施する教科については、その点数により評価する。実技試験の評価については、平常成績、試験成績を総合したものにより評価する
成績の評価はS、A、B、Cを合格、Dを不合格とし、合格した場合には所定の単位が与えられる。成績の表示は次のとおりである。

①試験成績の評価は下表の評点区分により、S～Dで表しC以上を合格とする。

判定		合格				不合格
評価	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59以下
	評語	S	A	B	C	D

②試験の成績が60点に満たない場合は不合格とし60点に達するまで追試験及び補講を受ける。

③追試験、再追試験、補講等で合格した科目の評価は60点とする。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://www.aiken.ac.jp/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

理事長及び校長は、学年末において認定基準に該当するものについて、卒業認定会議に諮り当該学年の終了を認定する。

①欠席日数が30日を超えていないこと。

②不合格科目がないこと。

③学費が納められていること。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://www.aiken.ac.jp/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東京愛犬専門学校
設置者名	学校法人 東京愛犬学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.aiken.ac.jp/
収支計算書又は損益計算書	https://www.aiken.ac.jp/
財産目録	https://www.aiken.ac.jp/
事業報告書	https://www.aiken.ac.jp/
監事による監査報告（書）	https://www.aiken.ac.jp/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

【1】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		愛犬美容専門課程	愛犬総合学科 ガルーマーコース	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	1785 単位時間／単位	735 単位時間 ／単位		1050 単位時間 ／単位			
		単位時間／単位						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180人		109人	0人	16人	10人	26人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等 (概要)
担任制により学修遅れの無いよう、常時個々の成績を把握し、支援が必要な学生へは面談及び個別指導。無断欠席防止のため授業に遅れ連絡の場合は電話するなどこまめな指導を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
67人 (100%)	0人 (0%)	53人 (79.1%)	14人 (20.9%)
(主な就職、業界等) 森下動物病院、久米川みどり動物病院、品川荏原動物病院、日本小動物医療センター、佐伯獣医科病院、ふく動物病院、かむい動物病院、どうぶつの森総合病院、きし動物病院、埼玉動物医療センター、霞が関どうぶつクリニック 等			
(就職指導内容) 1 年次より接遇マナー講座、業界説明会を実施。2 年次では就職活動ルール、エントリーから内定までの流れ、報告書の記入、電話のかけ方等を指導。ペットショップ、ペットサロン、動物病院等、数十社を招き学内にて企業説明会を実施。希望者が内定するまで親身に指導。			
(主な学修成果（資格・検定等）) JKC 公認資格 トリマーB 級・C 級、ハンドラーC 級、訓練士補 日本愛玩動物協会公認資格 愛玩動物飼養管理士 I 級・II 級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
115 人	9 人	7.8%
(中途退学の主な理由) 病気療養、学力不振、経済理由など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 新入生オリエンテーションによる指導。担任面談による指導等		

【2】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		愛犬美容専門課程	愛犬総合学科 ドッグトレーナーコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1800 単位時間/単位	750 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1050 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
36人		18人	0人	16人	10人	26人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 （概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 （概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 （概要） 担任制により学修遅れの無いよう、常時個々の成績を把握し、支援が必要な学生へは面談及び個別指導。無断欠席防止のため授業に遅れ連絡の場合は電話するなどこまめな指導を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 (0%)	人 (94%)	人 (0%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項） 2023 年度より新設の為、卒業生はおりません。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18 人	人	%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 新入生オリエンテーションによる指導。担任面談による指導等		

【3】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		動物看護専門課程	動物看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2610 単位時間／単位	1470 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1140 単 位時間/ 単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		35人	0人	16人	10人	26人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 担任制により学修遅れのないよう、常時個々の成績を把握し、支援が必要な学生へは面談及び個別指導。無断欠席防止のため授業に遅れ連絡の場合は電話するなどこまめな指導を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）	人 （ 0%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2023 年度より新設の為、卒業生はおりません。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	人	%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 新入生オリエンテーションによる指導。担任面談による指導等		

【4】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		動物看護専門課程	動物看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1818 単位時間／単位	768 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1050 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		29人	0人	16人	10人	26人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 担任制により学修遅れの無いよう、常時個々の成績を把握し、支援が必要な学生へは面談及び個別指導。無断欠席防止のため授業に遅れ連絡の場合は電話するなどこまめな指導を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	11人 (84.6%)	2人 (15.4%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>主な就職先 森下動物病院、久米川みどり動物病院、品川荏原動物病院、日本小動物医療センター、佐伯獣医科病院、ふく動物病院、かむい動物病院、どうぶつの森総合病院、きし動物病院、埼玉動物医療センター、霞が関どうぶつクリニック 等</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>1年次より接遇マナー講座、業界説明会を実施。2年次では就職活動ルール、エントリーから内定までの流れ、報告書の記入、電話のかけ方等を指導。ペットショップ、ペットサロン、動物病院等、数十社を招き学内にて企業説明会を実施。希望者が内定するまで親身に指導。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>JKC 公認資格 アニマル衛生看護師、トリマーB級・C級 日本愛玩動物協会公認資格 愛玩動物飼養管理士I級・II級</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
45人	3人	6.6%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>病気療養、学力不振、経済理由など</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>新入生オリエンテーションによる指導。担任面談による指導等</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
愛犬総合学科 グルーマーコース 昼間部 (2年制)	200,000 円	420,000 円	604,000 円	実験実習費・施設維持費
愛犬総合学科 ドッグトレーナーコース 昼間部 (2年制)	200,000 円	420,000 円	604,000 円	実験実習費・施設維持費
動物看護学科 昼間部 (3年制)	200,000 円	420,000 円	604,000 円	実験実習費・施設維持費
動物看護学科 昼間部 (2年制)	200,000 円	420,000 円	604,000 円	新規募集を停止
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.aiken.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学内の各部署の責任者で組織し、それぞれの知見を活かして教育内容・学校運営等について評価を行う。評価内容は、理事会、評議員会、学校経営会議、全教職員会議などで報告され、次年度以降の改善に取り組んでいく。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
動物病院院長	2021. 4. 1～2026. 3. 31	業界関連企業
会社役員	2021. 4. 1～2026. 3. 31	業界関連企業
会社役員	2021. 4. 1～2026. 3. 31	業界関連企業
ペットサロンオーナー	2021. 4. 1～2026. 3. 31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.aiken.ac.jp/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.aiken.ac.jp/>

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。